

国語科学習指導案

平成 22 年 11 月 日 ()

第*時限

総合学 科	3 年*組	** 教室	指 導 者	中山 江梨子
単元名	中島敦『山月記』 ～行動の背景にある心理を読み取ろう～		教科書	改訂版 高等学校現代文
			発行所	第一学習社
単元目標	○自ら主人公の心情を考え、作者が表現したかったことに対する考えを深めようとする。(関心・意欲・態度) ○主人公の行動や言葉の背景にある心の動きを読み取り、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めることができる。(読む能力) ○辞書などを用いて難しい語句の意味を調べ、文脈に当てはめて理解することができる。(知識・理解)			
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力		知識・理解
	主人公の心情に対する考えを深めようとしている。	①主人公の行動を中心とした話のあらすじを読み取っている。 ②主人公の行動や言葉の背景にある心情を、本文に基づいて読み取っている。		辞書を用いて、分からない言葉の意味を調べている。
指導と評価の計画	全 14 時間扱い (各 2 時間連続授業) 第 1・2 時 第一段落を読み取り、李徴の人生の概略を理解する。(知・理) (読①) 第 3・4 時 第二段落を読み取り、李徴が袁慆の前に姿を現さない理由を考える。(関・意・態) (読①②) 第 5・6 時 第三段落を読み取り、李徴が人間の心を失うことを恐れている理由を考える。(関・意・態) (読②) 第 7・8 時 第四段落を読み取り、李徴の詩の内容を理解し、袁慆の前で自嘲的な態度をとる理由を考える。(関・意・態) (読②) (知・理) 第 9・10 時 第五段落を読み取り、李徴が虎になった理由をどのように考えているか理解する。(関・意・態) (読①②) 第 11・12 時 第六段落を読み取り、最後に虎になった姿を袁慆に見せた理由を考える。(関・意・態) (読②) 第 13・14 時 『人虎伝』と読み比べて、中島敦が創作した部分を確認し、『山月記』で描かれた李徴が虎になった理由を語るという形式で書く。(読①②) … (本時)			
本時目標	第 13・14 時 (全 14 時間中) ○『人虎伝』の現代語訳を読み、『山月記』との違いを整理することができる。(読①) ○中島敦が創作した『山月記』の李徴が虎になった理由を語るという形式で文章を書き加えることができる。(読②)			
資料	ワークシート, 原典の現代語訳			
展 開	学習内容	学 習 活 動	時間	指導上の留意点及び評価の実際
	導入 本時の目標の確認 『人虎伝』を知る	・本時の目標を確認する。 ・『人虎伝』と『山月記』の関係を知る。	10	・目標を板書する。 ・翻訳について確認する。 ・『人虎伝』を紹介し、『山月記』と読み比べる意味を確認する。 ・『山月記』のオリジナル部分という視点を確認する。 ・作者「中島敦」が表現したかったことという視点を確認する。
	展 『人虎伝』の現代語訳を読む 『人虎伝』と『山月記』を読み比べる	・『人虎伝』の現代語訳を音読する。 ・『人虎伝』を黙読し、『山月記』と記述が違っている点に傍線部を引く。 ・ワークシートを用いて、『人虎伝』と『山月記』の違いを整理する。 ・人物像の違いを考える。	50	・難しい言葉の読み方や意味を解説する。 ・李徴の行動を中心に『山月記』と異なる部分を指摘させる。 ① 原典の現代語訳を読み、『山月記』との違いを整理している。(読①) ワークシート, 発言内容 ・整理できない生徒には、場面のヒントを示し指導する。 ・『人虎伝』と『山月記』で描かれた「李徴像」の違いに気付かせる。
	開 『山月記』の李徴が虎になった理由を記述する	・『山月記』の李徴が「虎になった理由を語る」という形式で文章を書く。	50	・『人虎伝』と比べたことで確認できた作者オリジナルの部分に注目させる。 ② 『山月記』の李徴が「虎になった理由を語る」という形式で文章を書いている。(読②) ワークシート ・書けない生徒には、李徴の性格を確認させ、他の生徒と交流しながら考えさせる。
まとめ 本時のまとめ 次時の学習確認	・ワークシートをまとめ、提出する。 ・本時の作業の感想を発表する。	10	・作者「中島敦」が表現したかったことを確認し合う。 ・ワークシートは完成させてから、提出させる。 ・どんなところが難しく感じたか、意見を交流させる。 ・優秀作品は、次の時間名前を伏せてプリントし、クラス全体で共有することを確認する。	

『山月記』と『人虎伝』を読み比べよう

年 組 氏名

大きく変更されている部分

① 生活に貧窮し、一地方官吏となったときの状況

『人虎伝』：

『山月記』：昔の同輩はすでにはるか高位に進み、李徴が昔、鈍物として歯牙にもか
けなかった連中の下命を拝さなければならなかった。
李徴は自尊心を傷つけられた。

変更の意味は？ ↓

② 虎になってしまった李徴が哀惨に頼んだこと

『人虎伝』：その一

その二

『山月記』：その一 李徴の詩の伝録

その二 李徴の妻子に李徴が死んだと伝えること

李徴の妻子が路頭に迷わないように援助すること

変更の意味は？ ↓

『山月記』では削除されてしまっている部分

『人虎伝』：李徴が虎になった直接の原因

『山月記』で新たに追加されている部分

『山月記』：李徴の人生観

全く何事も我々にはわからぬ。()

()を

おとなしく受け取って、理由もわからずに生きてゆくのが、我々生き物の
さだめだ。

人間だったときの李徴の状況

と のために、進んで師に

就いたり、求めて詩友と交わって切磋琢磨しなかった。また、つまらな
い連中とつきあう気にもなれなかった。

課題一 『山月記』と『人虎伝』では、李徴の人物像にどのような違いがあったでしょうか。違いを思いつく限り、箇条書きにきなさい。

課題二 『山月記』の李徴はなぜ虎になってしまったのでしょうか。『人虎伝』との違いをふまえて、中島敦が創作した李徴の「虎になった原因」を次の分にくる形で語りなさい。

自分が虎になってしまった原因は、おそらく（ ）つあるだろう。まず、第一に

<p>自分が虎になってしまった原因は、おそらく（ ）つあるだろう。まず、第一に</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>

評価

- ・ 『山月記』と『人虎伝』の違いを明らかにできたか。 A ・ B ・ C
- ・ 『山月記』の李徴が虎になった原因を、本文全体から捉えられたか。 A ・ B ・ C
- ・ 文体を工夫して、「李徴が虎になった原因」を記述できたか。 A ・ B ・ C